



南条っ子

南条っ子は 進んで学ぶ子
思いやりのある子
かいっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成

南条小学校だより

R1.6.17 No. 26



○ 4年2組 合宿通学

6月13日(木)から15日(土)までの3日間、4年2組が湯尾・河野小学校と一緒に保健福祉センターで、合宿通学を行いました。今回は、3校合同でしたが、初日から打ち解けて、仲良く行動していました。2泊3日の体験が、とても有意義なものであったと思います。

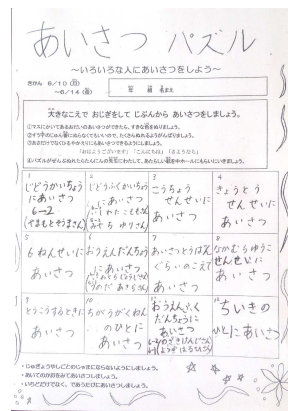


企画・運営をしてくださった町教育委員会の皆様、関係者の方には、大変お世話になりました。

【あいさつパズル】

6月10～14日、いろいろな人にあいさつをしようと目的で、あいさつパズルに取り組みました。「大きな声で」「お辞儀をして」「自分から」「相手の顔を見て」あいさつをします。校長室にもたくさんあいさつをしに来てくれました。しかしながら、中には恥ずかしいのか、衝立の向こうで「こんにちは」と言う子もいて(だれがあいさつに来てくれるのか、わからないので)、やり直してもらいました。

好印象をもたれるあいさつのポイントは、相手の目を見て、笑顔で明るく元気に行くあいさつです。ぜひ、習慣化しましょう。



【言葉にして伝えるということ】

先日の自由参観日に、本校でもスクールカウンセラーの先生が、「伝えるということ」について、6年生に対して授業を行いました。「伝えるということ」は、本当に難しいことです。特に、ネット上の文面だけでは、相手の表情や感情が分からず、誤解を招いてしまうこともあります。

前述の内容とは少し異なるかもしれませんが、ネットで、以下のような書き込みを見付けたので、紹介します。(一部省略や書き換えがあります。)

人生を変えてくれた言葉があります。

「〇〇(名前)、今の笑顔、すっごくいい！！」

高校生の頃、アルバイトをしていた時、どこから見ていたのか全く気がつきませんでした。いつも厳しい先輩が、満面の笑みでそのように褒めてくれたのです。先輩にとっては、記憶にも残らないような、些細な一言だったのでは と思います。でも私は、20年近く経った今でも、その瞬間の衝撃、かなり鮮明に覚えています。それまで、「自分の笑顔がいい」、だなんて一度も考えたことが無く、むしろ、笑顔に自信がある方ではありませんでした。でも、その一件以来、私は笑顔を意識・認識できるようになりました。

これまでの私の人生を振り返ってみると、笑顔でいることで、ものすごい得をしてきた人生だったと思います。ニコニコ朗らかな対応ができることから多くの方から可愛がっていただき、数え切れないほど多くのお褒めの言葉も 頂戴しました。

生涯で一番人から褒めてもらったのは、「笑顔」かもしれません。それもこれも「〇〇、今の笑顔、すっごくいい！！」という先輩の言葉があったからです。あのとき先輩が、心には思ったけど言葉にして伝えてくれていなかったとしたら、私は、今とは違った人生を歩んでいたかもしれません。

あなたは、周りの人の良いところ、できているところを「言葉」にして伝えていますか。言葉にして伝えられるくらい周りの人たちのことを、見ていますか。私が「いい笑顔をしている」と先輩から言われて初めて、「へーっ、私はいい笑顔をしているのか！」と知ったのと同じように、あなたの身の回りにいる人も、その強みを自覚できていないかもしれません。その気づきが、彼の、彼女のこれからの人生を変えるきっかけになることもあるかもしれません。ぜひ「言葉」にして伝えてあげてください。

相手の良いところや、相手を想う気持ち。思うだけでは、相手には伝わりません。勇気をもって言葉にして伝えていきましょう。その一言が、誰かの未来を変えるかもしれません。

私の教えた子どもたちが社会人となり、親となって、思い出話をする機会も多くありますが、たまに、「あの時、先生がこう言ってくれたから、今の僕がある。」とか、「〇〇に向いているぞって言われて、実際にその職業に就いている。」とか感謝されることがあります。とてもうれしいことですし、教師冥利に尽きます。当時は、当然、この声かけが10年後、20年後に感謝されることになるだろうなんて思って言ったわけではありません。ただ、その子の良いところやその子を思う気持ちを正直に伝えただけです。

お子様にとっての大きな魅力は何でしょう？ 本人にとっては、当たり前、取るに足らないことで気付いていないものであったとしても、他者から見たら大きな魅力であることが多々あります。ぜひ言葉にして本人に伝えてあげたいものです。きっと生涯の自信(強み)になります。